

2018年9月

難治性疾患政策研究事業

〇〇 に関する調査研究班

研究代表者 〇 〇 先生

厚生労働科学研究費補助金（障害者対策総合研究事業）

難病のある人に対する就労支援における合理的配慮を推進するための研究

研究代表者 深津 玲子(国立障害者リハビリテーションセンター)

研究分担者 横山 和仁(順天堂大学医学部衛生学講座)

難病のある人に対する就労支援における合理的配慮に関する調査へのご協力依頼

拝啓

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、厚生労働科学研究費補助金（障害者対策総合研究事業）「難病のある人に対する就労支援における合理的配慮を推進するための研究班」では標記の調査を実施することになりました。

本研究は難病当事者、就労支援機関、および難病研究班を対象として就労移行を利用する際に必要な合理的配慮について調査を行い、「難病のある人に対する合理的配慮マニュアル」を作成し、全国の就労系障害福祉サービス事業所や企業、関係機関に提供することを目的としています。

ご多用のところ大変恐縮でございますが、調査票にご記入の上、平成30年11月8日までに同封のレターパックにてご返送くださいますようお願い申し上げます。調査票の電子ファイルも同封させていただきますのでご利用ください。

ご不明の点がございましたら、下記事務局までお問い合わせください。本調査へのご協力をどうぞよろしくお願い申し上げます。

敬具

調査事務局：

〒113-8421 文京区本郷 1-1-19 元町ビル 2F

順天堂大学医学部衛生学講座 担当 黒沢美智子

電話：03-5802-1047、Fax:03-3812-1026 e-mail：mic@juntendo.ac.jp

同封物

1. 調査依頼状
2. 調査票(5ページ)および電子ファイル
3. 平成16～19年厚労省委託事業「難病の雇用管理のための調査・研究会」が行った調査の対象疾患難病研究班記載の回答コピー
4. 返信用レターパック

